

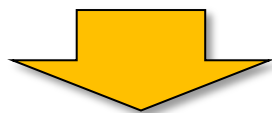
10年後の松風台の住環境について ワークショップ

2018年（平成30年）12月9日（日）

主催：茅ヶ崎市 都市部 都市政策課
共催：松風台自治会・まちづくり運営委員会

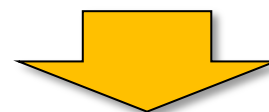
開催趣旨について

- 本市では、「超高齢社会への対応」「昭和40年代の住宅開発地などの地域の活性化」等、住まいに係る課題があります。
- 今後ますます高齢化が進む中で、地域に住む多世代の方々が協力しながら、安心して住み続けられる環境をつくっていくことが必要となります。
- 2014年に策定した「茅ヶ崎市住まいづくりアクションプラン」では、高齢社会での「住まい」のモデル事業として、高齢者が地域で住み続けられることができるための取組を、モデル地域で先行的に実施し、全市域への展開を図ることとしています。



本ワークショップをとおして松風台では・・・

- ✓ 次世代に美しい街並みと住みよい環境を維持・継承していくためにはどうしたら良いのかを再検討
- ✓ 取組の実践に向けた一歩とする



行政では・・・

- ✓ 市内でも先進的な取組を実施している松風台をモデル地域とし、課題の共有とともに、課題解決方策を一緒に検討
- ✓ 全市へ検討したアイデアを展開



ワークショップの進め方

回数	日付	時間	概要
第1回	2018年 (平成30年) 12月9日(日)	13:30～ 16:00 (150分)	<p>①開催趣旨 ～茅ヶ崎市 都市部 都市政策課～</p> <p>②基調講演 ～東海大学 加藤教授～</p> <p>③松風台の市街地状況 ～茅ヶ崎市 都市部 都市政策課～</p> <p>④地域での取組事例及び課題 ～松風台自治会 まちづくり運営委員会～</p> <p>⑤グループワーク ～松風台の地域資源（良いところ）や 住み続けていく上での課題を話し合おう！～</p> <p>⑥グループワーク結果の発表</p>
第2回	2019年 (平成31年) 2月23日(土)	13:30～ ※終了時間 調整中	<p>⑥まちを歩いてみよう！</p> <p>⑦グループワーク ～（仮）松風台が魅力あるまちで あり続けるためにどのようなことが必要か？～</p> <p>⑧グループワーク結果の発表</p>

